

ものづくりや ティンカリングにおける 学びの様相

ものづくりやティンカリングには価値ある学びがあります。このフレームワークは、あなたがそこで起きている学習者の学びに気づいたり、それを支援したり、記録したり、内省するのに役立つでしょう。そしてさらに、あなたがデザインしたティンカリングな学習環境やワークショップ、用意したアクティビティ、あなたのファシリテーションがそのような学びをどうサポートしたのかをふりかえるためのツールとして使ってください。

意思と意図

- 積極的に参加している。
- 自分なりのゴールを設定している。
- 知的、創造的な冒険をしている。
- 素材からの率直なフィードバックを元にゴールや方向性を調整している。

問題解決と 批判的思考

- 小さい修正を何度も加えながら、問題を解決している。
- 問題を構成要素に分解している。
- 仲間や専門家にアイデアや助けを求めている。
- 自分なりの問題回避策をつくっている。

根源的な理解

- 観察し、質問している。
- 一時的なアイデアをどんどん試している。
- 自分なりの説明を組み立てている。
- 自分が見つけた解決法を新たな問題に適用している。

クリエイティビティと 自己表現

- 遊びながら探求している。
- 素材の美しさやそれが持つ独特の現象をプロジェクトにいかしている。
- 自分の興味関心ごとに結びつけて考えている。
- 見慣れたものを、見慣れない方法で使っている。

社会的 情緒的な関わり

- 他者と協働している。
- お互いに助けたり、助けられたり、教えたり、教えられたりしている。
- プロジェクトを自分ごととしてとらえ誇りを持っている。
- 他人のアイデアを記録したりシェアしたりしている。